



システムの概要

この章は次のトピックで構成されています。

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [外部機能 \(4 ページ\)](#)
- [サービス可能なコンポーネントの場所 \(7 ページ\)](#)
- [サーバ機能の概要 \(11 ページ\)](#)

概要

Cisco UCS C220 M7 サーバは 1 ラック ユニットのサーバで、スタンドアロンとしても Cisco Unified Computing System の一部としても導入でき、コンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、ストレージアクセスを単一のアーキテクチャとして統合します。Cisco UCS はさらに、エンドツーエンドサーバーの可視性、管理、ベアメタル環境と仮想環境の両方の制御も実現します。各 Cisco UCS C220 M7 には、次の Intel® Xeon® スケーラブルプロセッサをサポートできる 2 つの CPU ソケットがあります。

- 第 4 世代 Intel Xeon スケーラブル サーバー プロセッサ
- 第 5 世代 Intel Xeon スケーラブル サーバー プロセッサ

さらに、サーバーは、1 つの CPU または 2 つの同一の CPU で次の機能をサポートします。

- RDIMM に対して 32 DDR5 DIMM (RDIMM)、4400 MHz (2 DPC)、最大 5600 MHz (1 DPC) のサポート。

合計 4 TB のシステムメモリ (最大 128 GB DDR5 DIMM) に対して、CPU ごとに 16 の DIMM がサポートされます。

- DDR5 DIMM のキャパシティは、コンピューティングノードの CPU タイプによって異なります。
 - Intel 第 4 世代 Xeon スケーラブルプロセッサは、16、32、64、および 128 GB DDR5 DIMM をサポート
 - Intel 第 5 世代 Xeon スケーラブルプロセッサは、 、および 128 GB の DDR5 DIMM をサポート

- サーバーの DIMM 構成は、サーバーに装着されている CPU の世代によって異なります。
 - 第4世代 Intel Xeon スケーラブルサーバープロセッサを搭載したコンピューティングノードは、1DPC で最大 4800 MT/秒、2DPC で最大 4400 MT/秒の DDR5 DIMM をサポートします。
 - 第5世代 Intel Xeon スケーラブルサーバープロセッサを搭載したコンピューティングノードは、1 DPC で最大 5600 MT/s、2DPC で最大 4400 MT/s の DDR5 DIMM をサポートします。
- リアメザニンの「フルハイト」および「ハーフハイト」の PCI-e アダプタ用のスロットを提供する 3 つの PCI Express ライザー コネクタ。
- 1+1 および冷却冗長電源冗長モードをサポートする 2 つの電源 (PSU) 。サポートされている PSU については、[電力仕様](#) を参照してください。
- 1 Gb イーサネット専用管理ポート X 1。
- M.2 ドーター スロット X 1 で構成される内部ストレージ。
- リアメザニン接続オプションは次のとおりです。
 - 1 つの mLOM カードは、100 ギガビット イーサネット ポート X 2 を提供します。
 - オプションの Intel X710 OCP 3.0 カードは、インターポーザカードを使用して mLOM スロットでサポートされます。
- 1 つの mLOM/VIC スロットは、10G/25G/40G/50G/100G/200G 接続を提供します。サポートされるカード：
 - イーサネットまたは Fibre Channel over Ethernet (FCoE) をサポートする 4 つの 10G/25G/50G SFP+/SFP28/SFP56/QSFP56 ポートを備えた Cisco UCS VIC 15428 mLOM。
 - Cisco UCS VIC 15427 クラウドポート CNA MLOM (UCSC-M-V5Q50GV2) は以下をサポートします。
 - ラックサーバへの x16 PCIe Gen4 ホスト インターフェイス
 - 4 つの 10G/25G/50G SFP+/SFP28/SFP56 ポート
 - 4GB DDR4 メモリ、3200 MHz
 - 最適な換気のための一体型ブロワー
 - セキュアブートのサポート
 - Cisco UCS VIC 15425 クラウドポート 10G/25G/50G SFP56 CNA PCIe (UCSC-P-V5Q50G-D)
 - ラックサーバへの x16 PCIe Gen4 ホスト インターフェイス
 - 4 つの 10G/25G/50G QSFP56 ポート
 - 4GB DDR4 メモリ、3200 MHz

- 最適な換気のための一体型ブローワー
- Cisco UCS VIC 15237 デュアルポート 40G/100G/200G QSFP56 mLOM (UCSC-M-V5D200GV2) は以下をサポートします。
 - ラック サーバへの x16 PCIe Gen4 ホスト インターフェイス
 - 2 つの 40G/100G/200G QSFP/QSFP28/QSFP56 ポート
 - 4GB DDR4 メモリ、3200 MHz
 - 最適な換気のための一体型ブローワー
 - セキュア ブートのサポート
- イーサネットまたは Fibre Channel over Ethernet (FCoE) をサポートする 2 つの 40G/100G/200G QSFP/QSFP28 ポートを備えた Cisco VIC 15238 mLOM。
- Cisco UCS VIC 15235 デュアルポート 40G/100G/200G QSFP56 CNA PCIe (UCSC-P-V5D200G-D)
 - ラック サーバへの x16 PCIe Gen4 ホスト インターフェイス
 - 2 個の 40G/100G/200G QSFP56 ポート
 - 4GB DDR4 メモリ、3200 MHz
 - 最適な換気のための一体型ブローワー
- サーバの前面と背面に 1 つずつ、2 つの KVM ポート
- モジュラの信頼されたプラットフォームモジュール (TPM 2.0)
- 2 つの異なるフロントローディング ハードウェア構成が利用できます。
 - Cisco UCS C220 M7 SFF (UCSC-C220-M7S) : このモデルは、スモールフォーム ファクタ (SFF) ドライブのみをサポートし、10 台のドライブ バックプレーンを備えています。最大 10 台のフロントローディング 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポートし、最大 4 台のドライブを NVMe にすることができます。
このモデルが Cisco 24G Tri-Mode RAID コントローラ (UCSC-RAID-HP) で構成されている場合、最大 10 台の NVMe ドライブがサポートされます。
 - Cisco UCS C220 M7 NVMe (UCSC-C220-M7N) : このモデルは、スモールフォーム ファクタ (SFF) ドライブのみをサポートし、10 台のドライブ バックプレーンを備えています。最大 10 台のフロントローディング 2.5 インチ NVMe 専用 SSD をサポート。
- 背面 PCI ライザーは、1～3 個のハーフハイトハーフレングス (HHHL) PCIe ライザー、または 1～2 個のフルハイト ¾ 長 PCIe ライザーとしてサポートされます。
- サーバには、次のいずれかの内部スロットがあります。

- PCH (AHCI) から SATA ドライブを制御する SATA インターポーザ、または
- SAS/SATA ドライブを制御するキャッシュ バックアップを備えた Cisco 12G RAID コントローラ、または
- SAS/SATA ドライブを制御する Cisco 12G SAS パススルー HBA
- SAS/SATA/NVMe ドライブを制御するためのキャッシュ バックアップを備えた Cisco 24G トライモード Raid コントローラ

外部機能

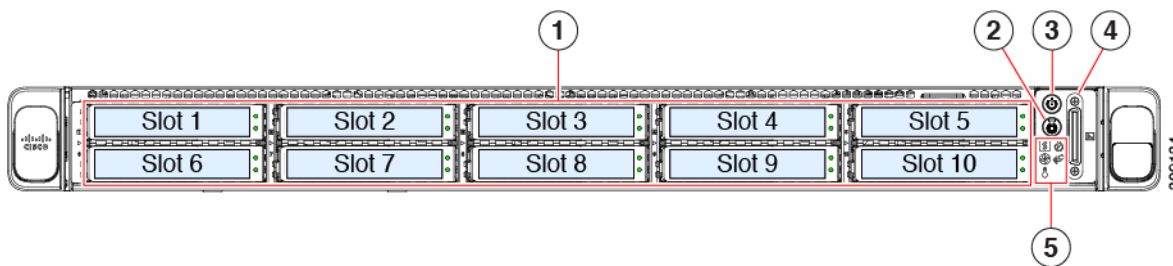
このトピックでは、各サーバーバージョンの外部機能について説明します。

Cisco UCS C220 M7 サーバ フロントパネル機能

次の図に、小型フォームファクタのドライブバージョンのサーバの前面パネルの機構を示します。

LED の状態の定義については、[フロントパネルの LED](#)を参照してください。

図 1: Cisco UCS C220 M7 サーバ フロントパネル



<p>1</p>	<p>ドライブ ベイ 1 ~ 10 は SAS/SATA ハードディスク ドライブ (HDD) およびソリッドステート ドライブ (SSD) をサポート。オプションとして、ドライブ ベイ 1 ~ 4 には最大 4 台の NVMe ドライブを搭載できます。最大で 4 台であること以外に、台数に制限はありません。ドライブ ベイ 5 ~ 10 は、SAS/SATA HDD または SSD のみをサポートします。</p> <p>NVMe ドライブは、デュアル CPU サーバーでのみサポートされます。</p>	<p>2</p>	<p>ユニット識別ボタン/LED</p>
<p>3</p>	<p>電源ボタン/電源ステータス LED</p>	<p>4</p>	<p>KVM コネクタ</p> <p>(DB-15 VGA X 1、DB-9 シリアル X 1、USB 2.0 X 2 を装備した KVM ケーブルの接続用)</p>

5	<p>システム LED クラスタ :</p> <ul style="list-style-type: none"> • ファン ステータス LED • システム ステータス LED • 電源装置ステータス LED • ネットワーク リンク アクティビティ LED • 温度ステータス LED <p>LED の状態の定義については、ステータス LED およびボタンを参照してください。</p>	-
---	--	---

Cisco UCS C220 M7 サーバのリア パネルの機能

背面パネルの機能は、サーバー内の PCIe カードの数とタイプによって異なります。

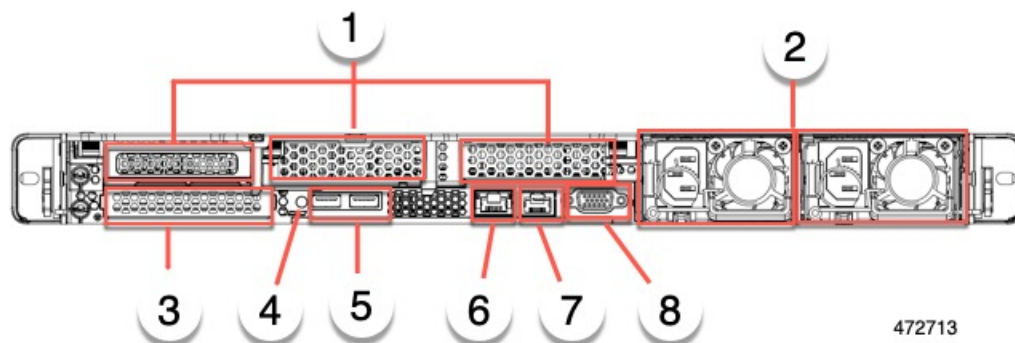
サーバ構成に必要なライザーを選択する必要があります。背面 PCIe ライザーは、次の構成のいずれかになります。

- ハーフハイト ライザー :
 - ハーフハイト、長さ 3/4 のライザー（表示されていません）。この構成では、PCIe スロット（スロット 1）は 1 枚のハーフハイト、長さ 3/4、x16 レーンの PCIe カードをサポートし、CPU 1 によって制御されます。
 - 3つのハーフハイト、長さ 3/4 ライザー。以下の「UCS C220 M7 サーバの背面パネル、ハーフハイト、3/4 長の PCIe カード」を参照してください。
- 1 CPU のサーバは、スロット 1 とスロット 2 で最大 2 つのハーフハイト、3/4 長のライザー、またはスロット 1 で最大 1 個のフルハイト、フルレングスのライザーをサポートします。
- フルハイト ライザー : 2 つのフルハイト、長さ 3/4 のライザー。以下の「Cisco UCS C220 M7 サーバのリア パネル、フルハイト、3/4 長の PCIe カード」を参照してください。
- 2 つの CPU を搭載したサーバは、これらのライザー オプションに加えて、前述のオプションをサポートします。



(注) LED の状態の定義については、[背面パネルの LED](#)を参照してください。

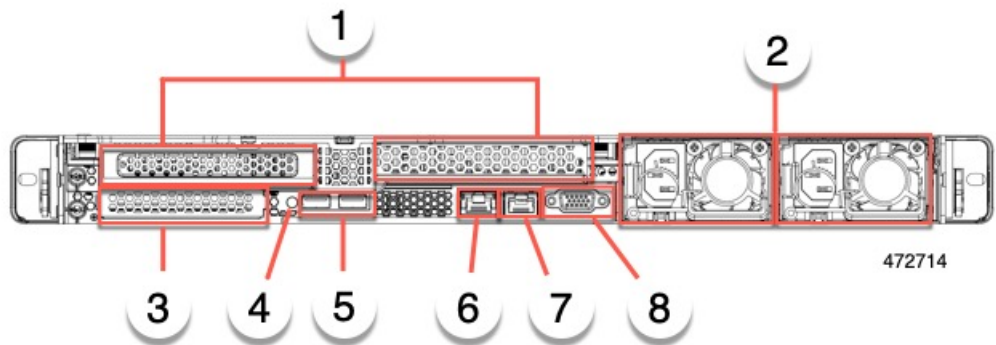
図 2: Cisco UCS C220 M7 サーバの背面パネル、ハーフハイット、3/4長の PCIe カード



472713

<p>1</p>	<p>PCIe スロット、3</p> <p>この構成では、次のようにライザー スロット 1、2、および 3 に 3 枚のカードを挿入できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ライザー 1 (CPU 1 で制御) <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの PCIe スロット (スロット 1) をサポート • スロット 1 はハーフハイット、長さ 3/4、x16 • ライザー 2 (CPU 1 で制御) <ul style="list-style-type: none"> • PCIe スロット (スロット 2 をサポートします) • スロット 2 はハーフハイット、長さ 3/4、x16 • ライザー 3 (CPU 2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> • 3 つの PCIe スロット (スロット 3) をサポート • スロット 3 はハーフハイット、長さ 3/4、x16 	<p>2</p> <p>電源ユニット (PSU) 2 台。1+1 電源モードで構成されている場合には冗長化できます。</p>
<p>3</p>	<p>Intel X710 OCP 3.0 カード向けモジュラ LAN-on-motherboard (mLOM) カードまたは OCP カード ベイ (x16 PCIe レーン)</p>	<p>4</p> <p>システム ユニット識別ボタン/LED</p>
<p>5</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>	<p>6</p> <p>1 Gb イーサネット専用管理ポート</p>
<p>7</p>	<p>COM ポート (RJ45 コネクタ)</p>	<p>8</p> <p>VGA ビデオ ポート (DB-15 コネクタ)</p>

図 3: Cisco UCS C220 M7 サーバの背面パネル、フルハイット、3/4長の PCIe カード

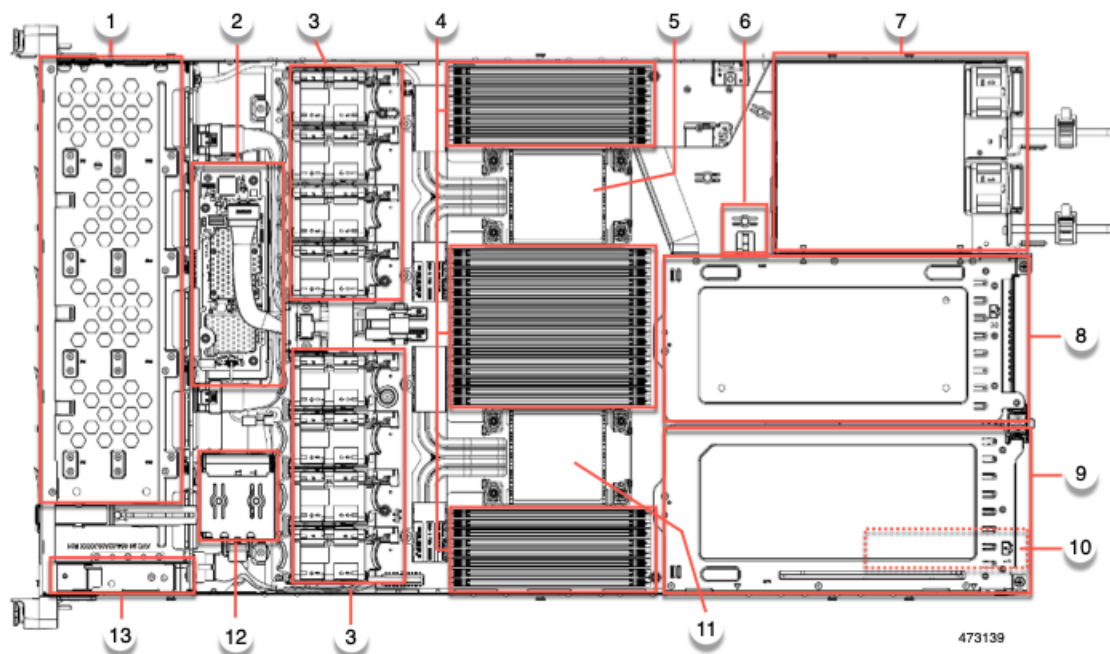


<p>1</p>	<p>PCIe スロット、2</p> <p>この構成では、次のようにライザー スロット 1 および 2 に 2 枚のカードを挿入できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ライザー 1 (CPU 1 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ライザー 1 マザーボード コネクタに接続 フルハイット、長さ 3/4、x16 PCIe カード 1 枚をサポートします ライザー 2 (CPU 2 で制御) <ul style="list-style-type: none"> ライザー 3 マザーボード コネクタに接続 1 枚のフルハイット、長さ 3/4、x16 PCIe カードをサポートします 	<p>2</p> <p>電源ユニット (PSU) 2 台。1+1 電源モードで構成されている場合には冗長化できます。</p>
<p>3</p>	<p>Intel X710 OCP 3.0 カード向けモジュラ LAN-on-motherboard (mLOM) カードまたは OCP カード ベイ (x16 PCIe レーン)</p>	<p>4</p> <p>ユニット識別ボタン/LED</p>
<p>5</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>	<p>6</p> <p>1 Gb イーサネット専用管理ポート</p>
<p>7</p>	<p>COM ポート (RJ45 コネクタ)</p>	<p>8</p> <p>VGA ビデオ ポート (DB-15 コネクタ)</p>

サービス可能なコンポーネントの場所

ここでは、フィールドで交換可能なコンポーネントとサービス関連の品目の場所を示します。次の図に、上部カバーを取り外した状態のサーバーを示します。

図 4: Cisco UCS C220 M7サーバ、フルハイト、 $\frac{3}{4}$ 長 PCIe カード、サービス可能なコンポーネントの場所



1	フロントロードドライブベイ 1～10は SAS/SATA ドライブをサポート。	2	M7 モジュラ RAID カードまたは SATA インターポーザカード
3	冷却ファン モジュール、8 台。 各ファンはホットスワップ可能です	4	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個 (CPU あたり 16 個) CPU とサーバーの側壁の間に 8 個の DIMM ソケットが配置され、2 つの CPU の間に 16 個の DIMM ソケットが配置されます。
5	マザーボード CPU ソケット 2 (CPU2)	6	M.2 モジュールコネクタ 最大 2 台の SATA M.2 SSD へのコネクタを備えたブート最適化 RAID コントローラをサポート
7	電源ユニット (PSU)、2 基	8	PCIe ライザー スロット 2 1 フルハイト、 $\frac{3}{4}$ 長 PCIe ライザー カードを受け入れ可能です。
9	PCIe ライザー スロット 1 : 1 フルハイト、 $\frac{3}{4}$ 長 (x16 lane) PCIe ライザー カードを受け入れ可能です。	10	シャーシフロア (x16 PCIe レーン) 上のモジュラ LOM (mLOM) カードベイまたは Intel X710 OCP 3.0 カード mLOM/OCP カードベイは PCIe ライザー スロット 1 の下にあります。

11	マザーボード CPU ソケット 1 (CPU1)	12	SuperCap モジュールの取り付けブラケット この場所に取り付ける SuperCap モジュール (図には示されていません) は、RAID 書き込みキャッシュのためのバックアップを提供します。
13	前面パネル コントローラ ボード	-	

次の図のビューは、FH ¼長 PCIe カードを含む個々のコンポーネントの位置と番号付けを示しています。

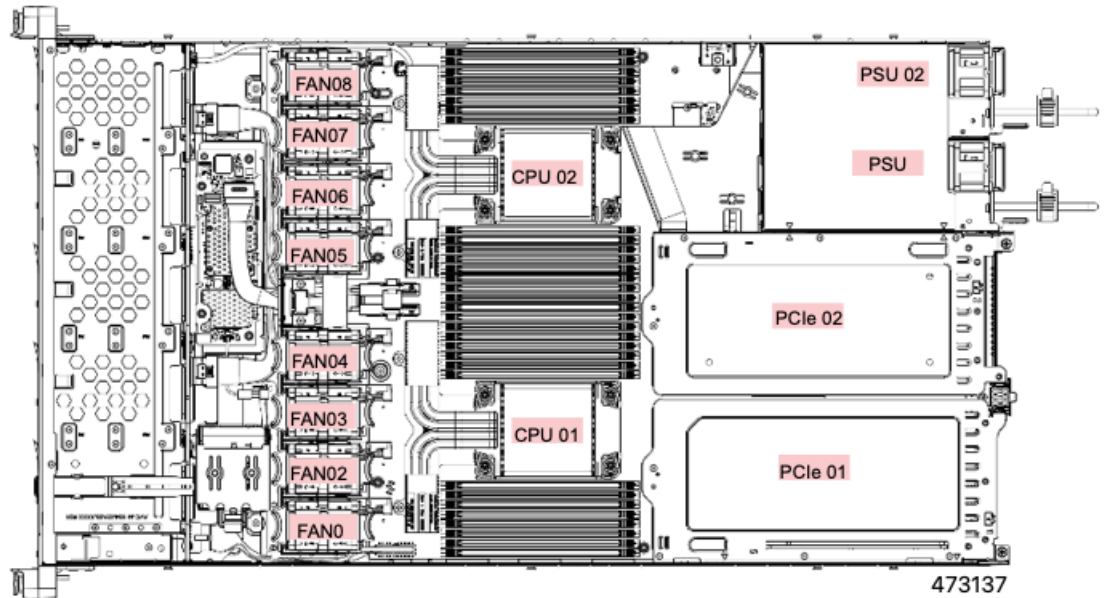
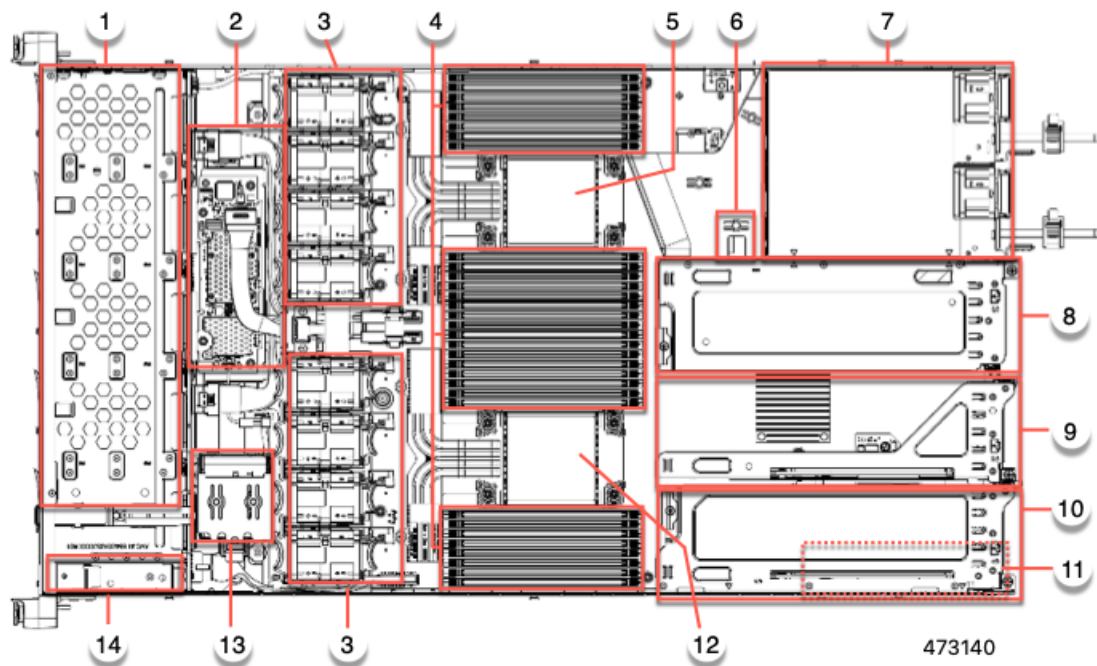


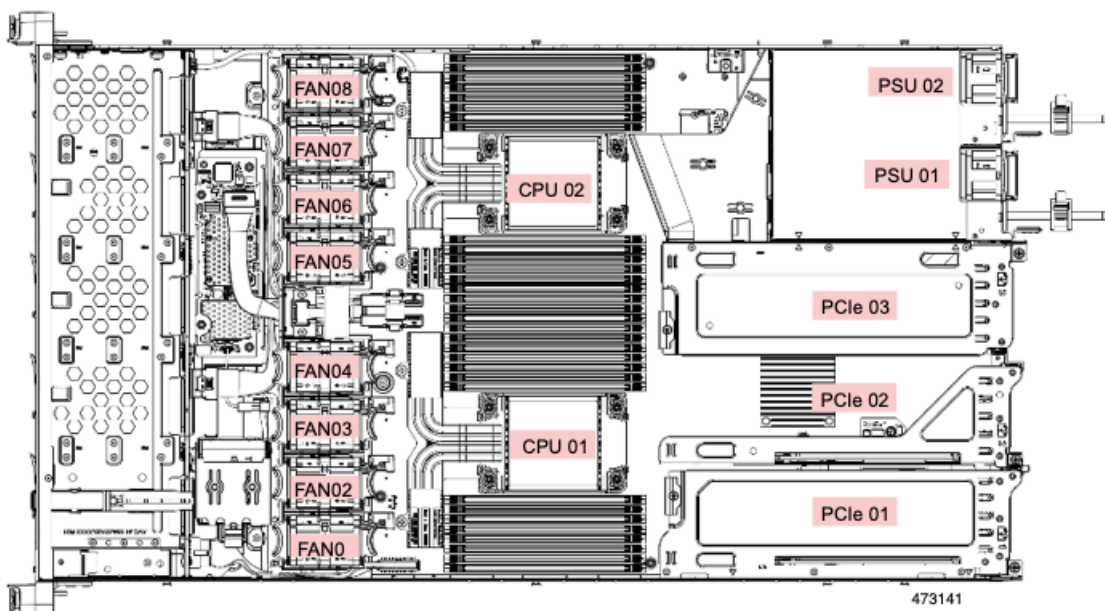
図 5: Cisco UCS C220 M7サーバ、ハーフハイト、ハーフレングス PCIe カード、サービス可能なコンポーネントの場所



1	フロントロードドライブベイ 1～10 は SAS/SATA ドライブをサポート。	2	M7 モジュラ RAID カードまたは SATA インターポーザカード
3	冷却ファン モジュール、8 台。 各ファンはホットスワップ可能です	4	マザーボード上の DIMM ソケット、合計 32 個 (CPU あたり 16 個) CPU とサーバーの側壁の間に 8 個の DIMM ソケットが配置され、2 つの CPU の間に 16 個の DIMM ソケットが配置されます。
5	マザーボード CPU ソケット CPU2 は上部のソケットです。	6	M.2 モジュールコネクタ 最大 2 台の SATA M.2 SSD へのコネクタを備えたブート最適化 RAID コントローラをサポート
7	電源ユニット (PSU)、2 基	8	PCIe ライザー スロット 3 ハーフハイト、ハーフ幅の PCIe ライザー カード 1 枚に対応
9	PCIe ライザー スロット 2 ハーフハイト、ハーフ幅の PCIe ライザー カード 1 枚に対応	10	PCIe ライザー スロット 1 : 1 ハーフハイト、ハーフ幅 PCIe ライザー カードを受け入れます

<p>11</p>	<p>シャーシフロア (x16 PCIe レーン) 上のモジュラ LOM (mLOM) または Intel X710 OCP 3.0 カード ベイ mLOM/OCP カード ベイは PCIe ライザー スロット 1 の下にあります。</p>	<p>12</p>	<p>マザーボード CPU ソケット CPU1 は一番下のソケットです。</p>
<p>13</p>	<p>SuperCap モジュールの取り付けブラケット この場所に取り付ける SuperCap モジュール (図には示されていません) は、RAID 書き込みキャッシュのためのバックアップを提供します。</p>	<p>14</p>	<p>前面パネル コントローラ ボード</p>

次の図のビューは、HHHL PCIe スロットを含む、個々のコンポーネントの位置と番号付けを示しています。



サポートされるコンポーネントの部品番号などの、このサーバのすべてのバージョンの技術仕様シートは、『[Cisco UCS Servers Technical Specifications Sheets](#)』に記載されています (「*Technical Specifications*」まで下へスクロールしてください)。

サーバ機能の概要

以下の表に、サーバ機能の概要を示します。

機能	説明
シャーシ	1ラックユニット (1RU) シャーシ
セントラル プロセッサ	最大 2 つの第 4 世代 Intel Xeon スケーラブルプロセッサ

機能	説明
メモリ	Registered DIMM (RDIMM)、DDR5 DIMM、4400 MHz (2 DPC)、4800 MHz (1 DPC) 用の 32 スロット。
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Aspeed AST2600 VGA ビデオ/グラフィック コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 DDR3 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします (デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます) 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC 第2世代の速度で動作するシングルレーン PCI-Express ホストインターフェイス
ネットワークおよび管理 I/O	<p>背面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 Gb イーサネット専用管理ポート X1 (RJ-45 コネクタ) RS-232 シリアル ポート (RJ-45 コネクタ) X 1 VGA ビデオ コネクタ ポート X 1 (DB-15 コネクタ) USB 3.0 ポート X 2 <p>前面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> KVM ブレイクアウト ケーブルが使用する前面パネルキーボード/ビデオ/マウス (KVM) コネクタ X 1。ブレイクアウト ケーブルは、USB 2.0 X 2、VGA X 1、DB-9 シリアル コネクタ X 1 を接続可能です。
モジュラ LOM	<p>背面パネルの追加接続用に、mLOM カードを追加するために使用できる専用ソケット (X 16 PCIe レーン) X 1。オプションのハードウェア構成として、Cisco CNIC mLOM モジュールは RJ45 コネクタまたは SFP+ インターフェイスを備えた最大 4 つの 1G/10G ポートをサポートします。</p> <p>オプションの Intel X710 OCP 3.0 NIC は mLOM スロットでサポートされています。</p>

機能	説明
電力	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大2つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none">• 770 W (AC)。 <p>770 W 電源はシングル CPU 構成でサポートされますが、デュアル 770 W PSU が必要です。単一の 770W PSU はサポートされている構成ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none">• 1050 W (DC)• 1200 W (AC)• 1600 W (AC)• 2300 W (AC) <p>最低1台の電源ユニットが必須です。さらに1台を追加して1+1の冗長性を確保できます。</p>
ACPI	Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポートしています。
前面パネル	前面パネルはステータス インジケータおよびコントロール ボタンを装備しています。
冷却	ホットスワップ可能なファンモジュール (前面から背面に向かう冷却用) X8。
InfiniBand	ファイバチャネル、イーサネット、およびその他の業界標準に加えて、このサーバの PCI スロットは、HDR IB (200Gbps) までの InfiniBand アーキテクチャをサポートします。

機能	説明
拡張スロット	<p>3 個のハーフハイト ライザー スロット :</p> <ul style="list-style-type: none"> • ライザー 1 (CPU 1 によって制御) : 1 つの x16 PCIe Gen4/Gen5 スロット、(Cisco VIC) 、HHHL 長の PCI カード、NCSI サポート、ホットプラグはサポートされていません。 • ライザー 2 (CPU 1 によって制御) : 1 つの x16 PCIe Gen4/Gen5 スロット、HHHL カードのみ、NCSI サポートなし、ホットプラグはサポートされていません。3 HHHL ライザー構成でのみ使用 • ライザー 3 (CPU 2 によって制御) : 1 つの x16 PCIe Gen4 スロット、(Cisco VIC) 、HHHL 長の PCI カード、NCSI サポート、ホットプラグはサポートされていません。 <p>フルハイト ライザー スロット X 2</p> <ul style="list-style-type: none"> • ライザー 1 (CPU 1 によって制御) : 1 つの x16 PCIe Gen4/Gen5 スロット、フルハイト、3/4 長、NCSI サポート、ホットプラグはサポートされていません。 • ライザー 3 (CPU 2 によって制御) : 1 つの x16 PCIe Gen4/Gen5 スロット、フルハイト、3/4 長、NCSI サポート、ホットプラグはサポートされていません。
インターフェイス	<p>背面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1 • DB15 VGA コネクタ x 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • オプションの Intel X710 OCP 3.0 カードを搭載できる柔軟なモジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット x 1 <p>前面パネル :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 以下をサポートする KVM ブレークアウト ケーブルのピンを提供する 1 つの KVM コンソール コネクタ。 <ul style="list-style-type: none"> • USB 2.0 コネクタ X 2 • VGA DB15 ビデオ コネクタ X 1 • シリアル ポート (RS232) RJ45 コネクタ X 1

機能	説明
組み込み管理プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイスカード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC は、サーバプラットフォーム全体の管理をサポートするだけでなく、PSU、Cisco VIC、GPU、MRAID および HBA ストレージコントローラなど、さまざまな個々のサブシステムおよびコンポーネントの管理機能を提供します。</p>

機能	説明
ストレージコントローラ	

機能	説明
	<p>SATA インターポーザ ボード、4GB FBWC を備えた Cisco 12G SAS RAID コントローラ、Cisco 12G SAS HBA または Cisco 24G トライモード RAID コントローラ。一度に使用できるのは1つだけです。</p> <p>Cisco 9500-8e 12G SAS HBA は、外部 JBOD 接続用に使用可能な PCIe ライザーにプラグインできます。この HBA は、他のストレージコントローラの1つと同時に使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • SATA インターポーザ ボード：最大 8 台の SATA 専用ドライブの AHCI サポート（スロット 1～4 および 6～9 のみ） • Cisco 12G RAID コントローラ <ul style="list-style-type: none"> • RAID サポート（RAID 0、1、5、6、10）および SRAID0 • 最大 10 台の前面ローディング SFF ドライブをサポート • Cisco 12G SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> • RAID はサポートされません • JBOD/パススルー モードのサポート • 最大 10 台の SFF 前面ローディング SAS/SATA ドライブをサポート • Cisco 12G 9500-8e SAS HBA <ul style="list-style-type: none"> • RAID はサポートされません • 外部 JBOD 接続をサポート（最大 1024 台の SAS / SATA デバイスをサポート） • 適切な PCIe ライザー スロットに接続（最大 2 基をサポート） • 4GB キャッシュを備えた Cisco 24G トライモード RAID コントローラ（UCSC-RAID-HP）： <ul style="list-style-type: none"> • 最大 10 台のフロントローディング SFF SAS/SATA または U.3 NVMe ドライブをサポート • RAID 0/1/5/6/10/50/60 を提供 • U.3 NVMe ドライブのみの RAID をサポートします • このコントローラの背後にあるドライブは、メディア タイプに関係なくホットスワップ可能です。 <p>ドライブ スロット 1～4 は、CPU 2 に直接接続することで NVMe ドライブをサポートします。</p> <p>ストレージコントローラ オプションの一覧については、サポートされているス</p>

機能	説明
	<p>トレージコントローラとケーブルを参照してください。</p>
<p>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) または OCP スロット</p>	<p>マザーボードの mLOM 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • イーサネットまたは Fibre Channel over Ethernet (FCoE) をサポートする 4 つの 10G/25G/50G SFP+/SFP28/SFP56 ポートを備えた Cisco UCS VIC 15428 mLOM。 • イーサネットまたは Fibre Channel over Ethernet (FCoE) をサポートする 2 つの 40G/100G/200G QSFP/QSFP28/QSFP56 ポートを備えた Cisco VIC 15238 mLOM。 • Intel イーサネット ネットワーク アダプタ X710 Open Compute Project (OCP) 3.0 カード
<p>UCSM</p>	<p>Unified Computing System Manager (UCSM) は、ファブリック インターコネクト内で実行され、一部のサーバコンポーネントを自動的に検出し、プロビジョニングします。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。